



平成17年3月期 第1四半期財務・業績の概況(連結)

平成16年7月30日

上場会社名 日本ウェーブロック株式会社 (コード番号: 7940 東証第二部)
 (URL: <http://www.wavelock.co.jp/>)
 問合せ先 代表者役職・氏名 代表取締役社長 木根 潤 TEL (03) 6830 - 7000(代表)
 責任者役職・氏名 代表取締役副社長兼管理本部長 長谷川 照

1. 四半期業績の概況の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有

(内容)

- ・一般債権に係る貸倒引当金は直近期末の引当率にて四半期末の債権額に基づき算定しております。
- ・実地棚卸を省略し継続記録法によっております。
- ・退職給付費用は、年間見込額の四分の一を計上しております。

最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

2. 平成17年3月期第1四半期財務・業績の状況(平成16年4月1日～平成16年6月30日)

(1) 経営成績(連結)の進捗状況

(百万円未満切捨て)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
17年3月期第1四半期	5,073	79.7	608	-	675	-	206	-
16年3月期第1四半期	2,823	-	-	-	-	-	-	-
(参考)16年3月期	14,194	16.8	864	61.9	906	69.5	527	87.3

	1株当たり四半期(当期)純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益
	円 銭	円 銭
17年3月期第1四半期	20.84	-
16年3月期第1四半期	-	-
(参考)16年3月期	51.23	-

(注)1. 監査法人による監査を受けておりません。

(注)2. 前年同期は採用している会計処理方法の基準が異なるため、当第1四半期の売上高を除き、前年同期数値及び前年同期比を記載しておりません。

[経営成績(連結)の進捗状況に関する定性的情報等]

当第1四半期(平成16年4月1日～平成16年6月30日)の状況を部門別に概観しますと、編織部門においては、6月の好天によりホームセンター関連の需要が堅調に推移し、売上高は20億83百万円となりました。汎用品部門においては、工場用間仕切シートや雑貨用シートが低調であったものの、景気の回復を受けて仮設資材や農材、工業用フィルム関連が続伸し、売上高は10億73百万円(前年同期比10.4%増)となりました。インテリア部門においては、昨年度の住宅減税駆け込み需要の反動による調整とシーズンオフが重なったため、売上高は9億21百万円(前年同期比0.7%減)に留まりました。包材部門においては、食品用シートを中心に好調に推移した結果、売上高は7億16百万円(前年同期比6.7%増)となりました。機能品部

門においては、自動車外装用光輝テープやメッキ代替シートが伸びたほか、メディカル資材も好調に推移し、売上高は2億38百万円(前年同期比14.8%増)となりました。特販部においては、消費財用開封テープは続伸したものの段ボール用開封テープが低調となり、売上高は38百万円(前年同期比8.8%減)となりました。この結果、連結業績は、売上高50億73百万円(前年同期比79.7%増)、営業利益6億8百万円、経常利益6億75百万円、当期純利益は2億6百万円となりました。なお、営業利益以下の数値に関しては当第1四半期と前年同期の会計処理方法が異なることから比較をしておりません。

また、当第1四半期において当社及びダイオ化成の本社事務所を統合したことによる移転諸費用36百万円を特別損失として一括処理しております。この事務所統合を契機にグループとしての一体感醸成を促進するとともに、より一層のシナジー効果実現を目指してまいります。

(2)財政状態(連結)の変動状況

(百万円未満切捨て)

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
17年3月期第1四半期	20,890	7,460	35.7	752.44
16年3月期第1四半期	-	-	-	-
(参考)16年3月期	20,770	7,369	35.5	741.26

(注)1. 監査法人による監査を受けておりません。

(注)2. 前年同期は採用している会計処理方法の基準が異なるため、前年同期数値及び前年同期比を記載しておりません。

【連結キャッシュ・フローの状況】

(百万円未満切捨て)

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
17年3月期第1四半期	323	101	387	595
16年3月期第1四半期	-	-	-	-
(参考)16年3月期	1,289	2,705	1,796	760

(注)1. 監査法人による監査を受けておりません。

(注)2. 前年同期は採用している会計処理方法の基準が異なるため、前年同期数値及び前年同期比を記載しておりません。

[財政状態(連結)の変動状況に関する定性的情報等]

当第1四半期(平成16年4月1日～平成16年6月30日)における連結ベースでの財政状態は以下のとおりであります。

期首に比べ流動資産は90百万円増加いたしました。主な要因は編織部門がシーズンを迎え、売上高増加による受取手形及び売掛金の増加5億60百万円やこれに伴うたな卸資産の減少1億55百万円及び売掛債権増加に伴う貸倒引当金の積み増し9百万円等の影響によるものです。固定資産では本社移転に伴う保証金の増加等により投資その他の資産が期首に比べ33百万円増加いたしました。それ以外では大きな変動はありません。以上の結果、総資産は1億20百万円増加し208億90百万円となりました。流動負債は期首に比べ2億1百万円増加しております。主な要因は買掛金の増加95百万円や未払法人税等の増加66百万円等です。固定負債は3億15百万円減少いたしました。主な要因は長期借入金の減少2億58百万円と連結調整勘定の償却による減少34百万円等です。少数株主持分は1億43百万円増加し、32億77百万円となりました。株主資本は期首に比べ90百万円増加し74億60百万円となり、株主資本比率は35.7%となっております。ダイオ化成子会社化に伴い前連結会計年度において増加した有利子負債総額は、期首に比べ2億87百万円減少し53億51百万円となりました。今後も引き続き有利子負債の削減を進めてまいります。

当第1四半期(平成16年4月1日～平成16年6月30日)における連結ベースでの「現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、営業活動によるキャッシュ・フロー3億23百万円があったものの、借入金の返済による支出や有形固定資産の取得による支出等の要因により当第1四半期末には5億95百万円となりました。

営業活動によって得られた資金は3億23百万円となりました。これは主に売上債権の増加額17億99百万円等の減少要因があったものの割引手形の増加12億39百万円等の増加要因があったことによるものです。

投資活動によって使用した資金は1億1百万円となりました。これは主に貸付金の回収による収入8百万円や投資有価証券の売却による収入3百万円等の減少要因があったものの、固定資産の取得による支出1億15百万円等の増加要因があったことによるものです。

財務活動によって使用した資金は3億87百万円となりました。これは主に借入金の減少額2億87百万円や配当金の支払額99百万円等によるものです。

なお、当第1四半期はキャッシュ・フロー計算書を作成する初年度であるため、前年同期との比較は行っておりません。

[平成17年3月期の連結業績予想]

業績予想に関する変更はございません。

四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

科 目	当四半期 (平成17年3月期 第1四半期末)	前年同四半期 (平成16年3月期 第1四半期末)	増 減		(参考) 平成16年3月期末
	金額	金額	金額	増減率	金額
(資産の部)				%	
流動資産					
1 現金及び預金	595,019	-	-	-	760,249
2 受取手形及び売掛金	4,830,408	-	-	-	4,270,085
3 有価証券	88,003	-	-	-	87,876
4 たな卸資産	2,344,329	-	-	-	2,499,863
5 繰延税金資産	151,579	-	-	-	137,515
6 その他	287,578	-	-	-	441,536
7 貸倒引当金	141,581	-	-	-	132,245
流動資産合計	8,155,337	-	-	-	8,064,881
固定資産					
1 有形固定資産					
(1) 建物及び構築物	3,907,841	-	-	-	3,932,803
(2) 機械装置及び運搬具	1,424,147	-	-	-	1,446,297
(3) 土地	5,387,295	-	-	-	5,387,295
(4) 建設仮勘定	110,876	-	-	-	69,876
(5) その他	113,914	-	-	-	110,004
有形固定資産計	10,944,076	-	-	-	10,946,277
2 無形固定資産	127,273	-	-	-	128,011
3 投資その他の資産					
(1) 投資有価証券	946,969	-	-	-	940,485
(2) 長期貸付金	95,806	-	-	-	104,148
(3) 長期前払費用	8,734	-	-	-	9,515
(4) 繰延税金資産	275,424	-	-	-	279,486
(5) その他	345,405	-	-	-	307,436
(6) 貸倒引当金	8,184	-	-	-	10,218
投資その他の資産計	1,664,157	-	-	-	1,630,855
固定資産合計	12,735,507	-	-	-	12,705,143
資産合計	20,890,844	-	-	-	20,770,025

四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

科 目	当四半期 (平成17年3月期 第1四半期末)	前年同四半期 (平成16年3月期 第1四半期末)	増 減		(参考) 平成16年3月期末
	金額	金額	金額	増減率	金額
(負債の部)				%	
流動負債					
1 買掛金	1,395,340	-	-	-	1,299,792
2 短期借入金	1,091,591	-	-	-	1,120,709
3 1年以内に償還予定の社債	200,000	-	-	-	200,000
4 未払法人税等	366,215	-	-	-	300,201
5 未払消費税等	95,629	-	-	-	77,011
6 賞与引当金	108,010	-	-	-	143,319
7 その他	666,617	-	-	-	580,848
流動負債合計	3,923,404	-	-	-	3,721,882
固定負債					
1 社債	600,000	-	-	-	600,000
2 長期借入金	3,459,536	-	-	-	3,717,849
3 退職給付引当金	970,915	-	-	-	970,334
4 役員退職慰労引当金	437,062	-	-	-	450,321
5 連結調整勘定	694,392	-	-	-	728,965
6 その他	67,567	-	-	-	77,285
固定負債合計	6,229,475	-	-	-	6,544,755
負債合計	10,152,880	-	-	-	10,266,637
(少数株主持分)					
少数株主持分	3,277,704	-	-	-	3,133,862
(資本の部)					
資本金	2,143,700	-	-	-	2,143,700
資本剰余金	2,512,600	-	-	-	2,512,600
利益剰余金	2,730,658	-	-	-	2,643,222
その他有価証券評価差額	75,492	-	-	-	72,079
自己株式	2,190	-	-	-	2,077
資本合計	7,460,260	-	-	-	7,369,525
負債少数株主持分及び資本合計	20,890,844	-	-	-	20,770,025

(注) 当第1四半期は四半期連結財務諸表を作成する初年度であるため、前年四半期数値及び前年同期比の記載を省略しております。

四半期連結損益計算書

(単位：千円)

科 目	当四半期 (平成17年3月期 第1四半期末)	前年同四半期 (平成16年3月期 第1四半期末)	増 減		(参考) 平成16年3月期
	金額	金額	金額	増減率	金額
				%	
売上高	5,073,680	-	-	-	14,194,939
売上原価	3,556,697	-	-	-	10,927,587
売上総利益	1,516,983	-	-	-	3,267,352
販売費及び一般管理費	908,318	-	-	-	2,402,960
営業利益	608,664	-	-	-	864,392
営業外収益	92,692	-	-	-	111,902
営業外費用	26,239	-	-	-	70,162
経常利益	675,117	-	-	-	906,132
特別利益	12,891	-	-	-	48,846
特別損失	42,011	-	-	-	20,193
税金等調整前四半期(当期)純利益	645,997	-	-	-	934,784
法人税、住民税及び事業税	311,709	-	-	-	489,205
法人税等調整額	14,166	-	-	-	110,334
少数株主利益	141,869	-	-	-	27,982
四半期(当期)純利益	206,585	-	-	-	527,931

(注) 当第1四半期は四半期連結財務諸表を作成する初年度であるため、前年四半期数値及び前年同期比の記載を省略しております。

四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

科 目	当四半期 (平成17年3月 第1四半期末)	前年同四半期 (平成16年3月 第1四半期末)	(参考) 平成16年3月期末
	金額	金額	金額
営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前四半期(当期)純利益	645,997	-	934,784
減価償却費	162,208	-	566,948
連結調整勘定償却額	34,680	-	24,719
持分法による投資利益	-	-	1,923
持分法による投資損失	502	-	-
投資有価証券評価損	-	-	2,336
貸倒引当金の増減額(減少：)	7,301	-	28,833
賞与引当金の増減額(減少：)	35,308	-	43,125
退職給付引当金の増減額(減少：)	580	-	103,892
役員退職慰労引当金の増減額(減少：)	13,258	-	79,121
受取利息及び受取配当金	14,221	-	8,851
支払利息	13,620	-	43,231
投資有価証券売却益	2,131	-	18,786
会員権売却益	-	-	3,499
固定資産売却損	-	-	17,513
固定資産除却損	7,672	-	343
売上債権の増減額(増加：)	1,799,936	-	318,244
たな卸資産の増減額(増加：)	155,533	-	154,043
仕入債務の増減額(減少：)	95,548	-	118,387
割引手形の増減額(減少：)	1,239,614	-	-
未払消費税等の増減額(減少：)	18,617	-	15,297
役員賞与支払額	20,000	-	22,500
その他の増減額	141,233	-	169,658
小計	568,892	-	1,810,408
利息及び配当金の受取額	13,839	-	8,931
利息の支払額	13,643	-	38,498
法人税等の支払額	245,694	-	491,647
営業活動によるキャッシュ・フロー	323,393	-	1,289,194

(単位：千円)

科 目	当四半期 (平成17年3月 第1四半期末)	前年同四半期 (平成16年3月 第1四半期末)	(参考) 平成16年3月期末
	金額	金額	金額
投資活動によるキャッシュ・フロー			
有価証券の売却による収入	3,010	-	4,823
有形固定資産の取得による支出	112,572	-	210,948
有形固定資産の売却による収入	-	-	9,001
無形固定資産の取得による支出	2,518	-	3,720
投資有価証券の取得による支出	751	-	79,077
投資有価証券の売却による収入	3,166	-	59,158
会員権の売却による収入	-	-	3,500
貸付けによる支出	-	-	86,200
貸付金の回収による収入	8,477	-	22,677
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	-	-	2,424,942
投資活動によるキャッシュ・フロー	101,187	-	2,705,727
財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入れによる収入	260,000	-	2,330,000
短期借入金の返済による支出	270,000	-	2,500,000
社債の償還による支出	-	-	100,000
長期借入れによる収入	50,000	-	2,952,350
長期借入金の返済による支出	327,429	-	729,120
自己株式の取得による支出	857	-	1,392
配当金の支払額	99,149	-	90,838
少数株主への配当金の支払額	-	-	64,022
財務活動によるキャッシュ・フロー	387,436	-	1,796,975
現金及び現金等々物の増減額(減少：)	165,229	-	380,442
現金及び現金同等物の期首残高	760,249	-	379,806
現金及び現金同等物の期末残高	595,019	-	760,249

(注) 当第1四半期は四半期連結財務諸表を作成する初年度であるため、前年四半期数値及び前年同期比の記載を省略しております。

セグメント情報

1. 事業の種類別セグメント情報

当第1四半期(自平成16年4月1日 至平成16年6月30日)、前第1四半期(自平成15年4月1日 至平成15年6月30日)及び前連結会計年度(自平成15年4月1日 至平成16年3月31日)において、当社及び連結子会社は、その主な事業として「各種合成樹脂と繊維・紙等の複合素材製品」の製造及び販売を行っております。全セグメントの売上高の合計、営業利益の金額の合計及び全セグメントの資産の金額の合計額に占める「各種合成樹脂と繊維・紙等の複合素材製品」事業の割合がいずれも90%を超えているため、事業の種類別セグメント情報の記載を省略しております。

2. 所在地別セグメント情報

当第1四半期(自平成16年4月1日 至平成16年6月30日)、前第1四半期(自平成15年4月1日 至平成15年6月30日)及び前連結会計年度(自平成15年4月1日 至平成16年3月31日)において、本邦以外の国または地域に所在する連結子会社及び重要な在外支店がないため、該当事項はありません。

3. 海外売上高

当第1四半期(自平成16年4月1日 至平成16年6月30日)、前第1四半期(自平成15年4月1日 至平成15年6月30日)及び前連結会計年度(自平成15年4月1日 至平成16年3月31日)において、海外売上高は連結売上高の10%未満であるため、海外売上高の記載を省略しております。

生産、受注及び販売の状況

1. 生産実績

(単位：千円)

	当第1四半期 〔自平成16年4月1日〕 〔至平成16年6月30日〕	前第1四半期 〔自平成15年4月1日〕 〔至平成15年6月30日〕	前連結会計年度 〔自平成15年4月1日〕 〔至平成16年3月31日〕
	金額	金額	金額
編織	548,439	-	634,970
インテリア	792,789	-	3,296,060
汎用品	740,004	-	2,797,371
包材	670,856	-	2,591,796
機能品	120,448	-	526,038
合計	2,872,538	-	9,846,237

- (注) 1. 金額は実際原価によっております。
 2. 本表の金額には、消費税等は含まれておりません。
 3. 当第1四半期より、従来特販部に含めていたメディカル関係の事業を機能品部門に移管したため前連結会計年度の実績は新区分に組み替えて表示しております。
 4. 当第1四半期は生産状況を四半期ベースで作成する初年度であるため、前年同期の記載を省略しております。

2. 受注状況

(単位：千円)

	当第1四半期 〔自平成16年4月1日〕 〔至平成16年6月30日〕		前第1四半期 〔自平成15年4月1日〕 〔至平成15年6月30日〕		前連結会計年度 〔自平成15年4月1日〕 〔至平成16年3月31日〕	
	受注高	受注残高	受注高	受注残高	受注高	受注残高
インテリア	760,025	22,686	-	-	3,786,500	23,919
汎用品	812,741	204,702	-	-	2,969,869	136,030
包材	496,405	157,588	-	-	2,624,611	164,170
機能品	245,062	14,754	-	-	519,843	28,683
合計	2,314,233	399,732	-	-	9,900,824	352,804

- (注) 1. 金額は標準原価によっております。
 2. 本表の金額には、消費税等は含まれておりません。
 3. 当第1四半期より、従来特販部に含めていたメディカル関係の事業を機能品部門に移管したため前連結会計年度の実績は新区分に組み替えて表示しております。
 4. 編織部門は見込み生産を行っているため該当事項はありません。
 5. 当第1四半期は受注状況を四半期ベースで作成する初年度であるため、前年同期の記載を省略しております。

3. 販売実績

(単位：千円)

	当第1四半期 〔自平成16年4月1日〕 〔至平成16年6月30日〕		前第1四半期 〔自平成15年4月1日〕 〔至平成15年6月30日〕		前連結会計年度 〔自平成15年4月1日〕 〔至平成16年3月31日〕	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
編織	2,083,797	41.1	-	-	1,284,925	9.1
インテリア	921,910	18.2	928,398	32.9	4,601,319	32.4
汎用品	1,073,670	21.1	972,489	34.4	4,263,974	30.0
包材	716,616	14.1	671,483	23.8	2,914,928	20.5
機能品	238,722	4.7	207,910	7.4	962,972	6.8
特販	38,772	0.8	42,517	1.5	162,432	1.2
その他	190	0.0	630	0.0	4,387	0.0
合計	5,073,680	100.0	2,823,429	100.0	14,194,939	100.0

(注) 1. 本表の金額には、消費税等は含まれておりません。

2. 当第1四半期より、従来特販部に含めていたメディカル関係の事業を機能品部門に移管したため前第1四半期及び前連結会計年度の実績は新区分に組み替えて表示しております。